

永遠の生命を信ず

2020年4月19日

序：使徒信条（信仰告白）の最後は「永遠のいのちを信ず」

旧約 ダニ 12・2

新約 43回、多くはヨハネによる

～でない : (1)霊魂の不滅ではない
(2)地上のいのちが延々と続くことではない

～である : (1)神と御子にある新しいいのち、神のいのち
(2)主イエス・キリストを信じることによって、神との交わりに入れられ、体得する

ヨハネ 17・3
その永遠のいのちとは、彼らが唯一まことの神であるあなたと、あなたの遣わされたイエス・キリストを知ることです。
交わる、経験する

ヨハネ I 1・1～3
聴覚、視覚、触覚をもって知った
永遠のいのち＝イエス・キリスト
御父とともにあつて、使徒たちに現された

伝える⇒ 御父および御子との交わりに信じた者たちがあずかるため

ヨハネ I 5・13 私たちは、永遠のいのちをもっていることをよくわからせられる必要がある

I. 永遠のいのちは身体の復活によって確証

コリント I 15・54、57
身体の復活は死に対する勝利
もはや朽ちることも、死ぬことも、移りゆくこともない栄光の身体

15・20
死者の中から新しい人として復活されたイエス＝信じる者の初穂

ローマ 4・25
キリストの復活は、信じる私たちが義とされるため

主の再臨の時（教会が携される時）、新約時代の聖徒たちの身体は復活

テサロニケ I 4・16
ピリピ 3・20～21
けれども、私たちの国籍は天にあります。そこからイエス・キリストが救い主としておいでになるのを、私たちは待ち望んでいます。キリストは万物をご自身に従わせることのできる御力によって、私たちの卑しい身体を、ご自身の栄光のからだと同じ姿に変えてくださるので

II. 永遠のいのちを得るには？

(1)金持ちの青年の役人 マタイ 19・16 マルコ 10・17 ルカ 10・25
「永遠のいのちを得るには、どんなよいことをしたらよいか」

(2)律法学者
「何をしたら、永遠のいのちを自分のものとして受けることができるか」

主イエスの答えは？ 「律法を行いなさい」「神の戒めに従いなさい」
一つも落ち度なく、完全に守ることはできない
ゆえに、行いによっては救われない、永遠のいのちを得ることはできない

III. 神が示された永遠のいのちを得る方法

(1)父のみこころ
ヨハネ 6・40 子を見て信じるものが皆、永遠のいのちを持つこと
12・50 わたしは、父の命令が永遠のいのちであることを知っている。

(2)聖書を調べる
ヨハネ 5・39
あなたがたは、聖書の中に永遠のいのちがあると思うので、聖書を調べています。その聖書がわたしについて証言しているのです。

(3)御子イエス・キリストを信じる

ヨハネ 3・15～16

それは、信じる者がみな、人の子にあって永遠のいのちを持つためです。
神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。
それは御子を信じる者がひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

5・24 (父なる神を信じる)

……わたしのことばを聞いて、わたしを遣わした方を信じる者は永遠のいのちを持ち、さばきに会うことがなく、死からいのちに移っている

I ヨハネ 5・11

神が永遠のいのちを与えられた。そして、その永遠のいのちは御子のうちにある。

6・54

わたしの肉を食べ、わたしの血を飲む者は永遠のいのちを持っている。

10・28

わたしは永遠のいのちを与える
ゆえに、イエスのもとに来なければならない

IV. 永遠のいのちを与えられた生活

(1)キリストに結合 (バプテスマ) ローマ 6・3～11

キリストとともに葬られ、キリストともによみがえった 新しい歩み

(2)I ヨハネ 5・20

御子イエス・キリスト (=まことの神、永遠のいのち) の内にいる

(3)ローマ 6・22～23

しかし、今は、罪から解放されて神の奴隷とされ、聖潔に至る実を得たのです。その行き着くところは永遠のいのちです。罪から来る報酬は死です。しかし、神のくださる賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。

ローマ 5・21

罪が死によって支配 ⇒ 恵みが義によって支配＝永遠のいのちを得させる

(4)ガラテヤ 6・8

肉によっては滅びを刈り取るが、御霊によっては永遠のいのちを刈り取る

(5)ヨハネ 6・27

なくなる食物のためにではなく、永遠のいのちに至る食物のために働け

ヨハネ 4・36

永遠のいのちに入れられる実を集める

使徒 13・48

永遠のいのちに定められていた人は皆、信仰に入った

テモテ I 1・16

パウロの回心：今後キリストを信じて永遠のいのちを得ようとしている人々の見本にするため

” 6・12

信仰の戦いを勇敢に戦い、永遠のいのちを獲得しなさい。そのために召されたのだから。

ルカ 18・29～30

神の国のために家、家族を捨てた者で、だれひとりとして、この世にあってその幾倍かを受けない者はなく、後の世で、永遠のいのちを受けない者はありません。

ローマ 2・7

信仰によるよき行いを求める者に永遠のいのちを与える

神の選び＋神の恵み＋神への信仰 ⇒ 救い (魂の新生・身体の復活)

永遠のいのち
御国の相続人